

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」

エコミュージアムルームだより 第18号

第3回 阿部幸作写真展 開催

【あの頂をめざして】

朝日連峰を愛し、ふるさと朝日町を慈しんだ写真家、阿部幸作氏(1924-1995年)の第3回写真展。厳しくも優しい峰々と、頂をめざす人々を写した作品を展示します。短い期間での開催ではありますが、是非ご来場ください!!

平成22年2月9日(火)～2月21日(日)

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」1F ギャラリー
9:00～19:00(月曜休館) ※最終日は17:00まで



▼平成21年度事業報告

- 第1回 阿部幸作写真展「朝日連峰と高山植物」(7/8～8/23)
 - 第2回 阿部幸作写真展「朝日町の街並みと暮らし」(9/20～10/4)
 - 朝日町エコミュージアム 20周年記念事業「朝日町の天地人」(11/8)
- (※20周年記念事業の様子が、広報あさひまち 2009年11月号に掲載されました。)

■ハツ沼城跡に鉄砲隊現る!!

20周年記念事業の午前の部に開催された、案内人の会主催による歴史見学会にて、ハツ沼城跡に鉄砲隊が出現するサプライズがありました。

思いがけない演出に参加者のみなさんからは笑みがこぼれ、鉄砲隊の姿をカメラで撮影したり、アンコールの声があがるほど好評でした。



エコミュージアムの小径第12集

「五百川峡谷」出版

最上川最大難所だった五百川峡谷は、国内最長の舟道、特異な水質浄化力、巨鮎、サンクチュアリ、カヌー、景観と優れた特長を持つ流れです。エコミュージアムの3年間の取り組みの集大成がついに完成しました!!



※ご希望の方はエコルームにお問い合わせ下さい。

朝日連峰・大朝日岳ビュースポット



大谷の猿田道から写す朝日連峰

写真提供・お話し／堀 敬太郎 氏

「大谷から大江町へ抜ける県道、通称「猿田道」の頂上付近から、脇道へ2、30mほど入った場所で撮影した写真です。

山に雪が積もっている状態で、なおかつ晴れた日でなければこのようにハッキリとした稜線を見ることができません。新雪と残雪の頃、よく晴れた日に足を運んでみてはいかがでしょうか。」

▼エコミュージアム案内利用状況

- ・大谷小6年生PTA行事31人 案内人/堀 敬太郎
- ・宮宿小学校4年生37人 講師/柴田 圭三
- ・天童市生活環境課12人 案内人/堀 茂
- ・上山市北部地区公民館31人 講師/志藤 正雄
- ・大谷小5年生親子37人 講師/最上 俊一郎
- ・宮城県利府高校PTA38人 案内人/堀 敬太郎 安藤 竜二
- ・河北町桜西地区いきいきサロングループ22人

講師/鈴木 健二 案内人/松田 勝美

他、たくさんの方にご利用いただきました。ありがとうございました。

◆朝日町ふるさとミニ紀行◆

棚田百選の「権平の棚田」や、国指定重要文化財の「佐竹家住宅」など、エコミュージアム案内人と朝日町の魅力をめぐる「朝日町ふるさとミニ紀行」が終了いたしました。全13回の開催で、町内外から134人の方にご参加いただきました。(主催 朝日町エコミュージアム案内人の会)